

# 補足資料

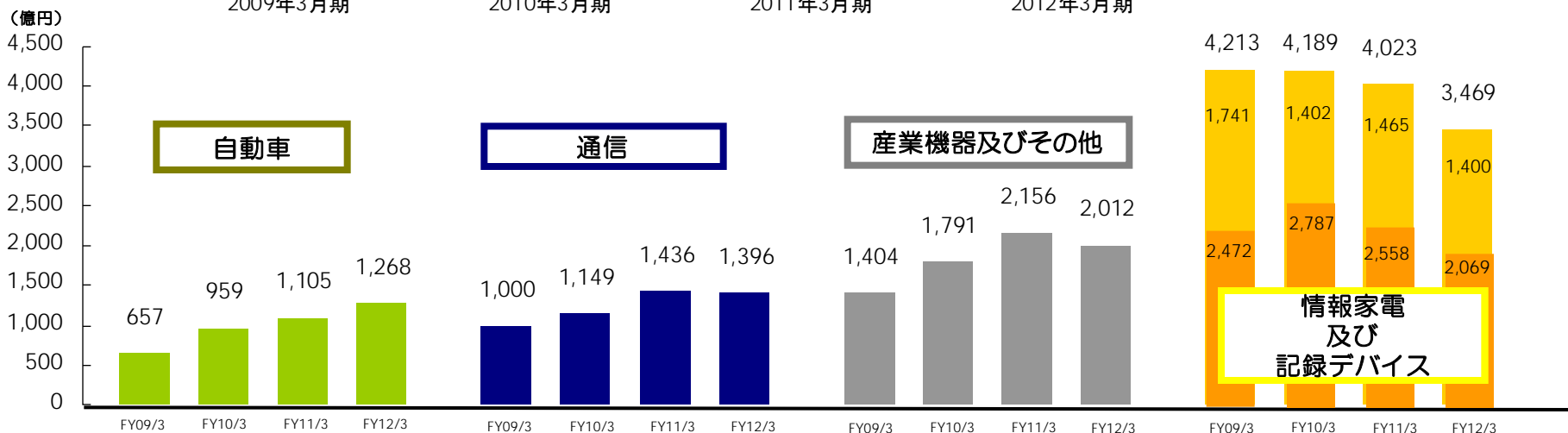
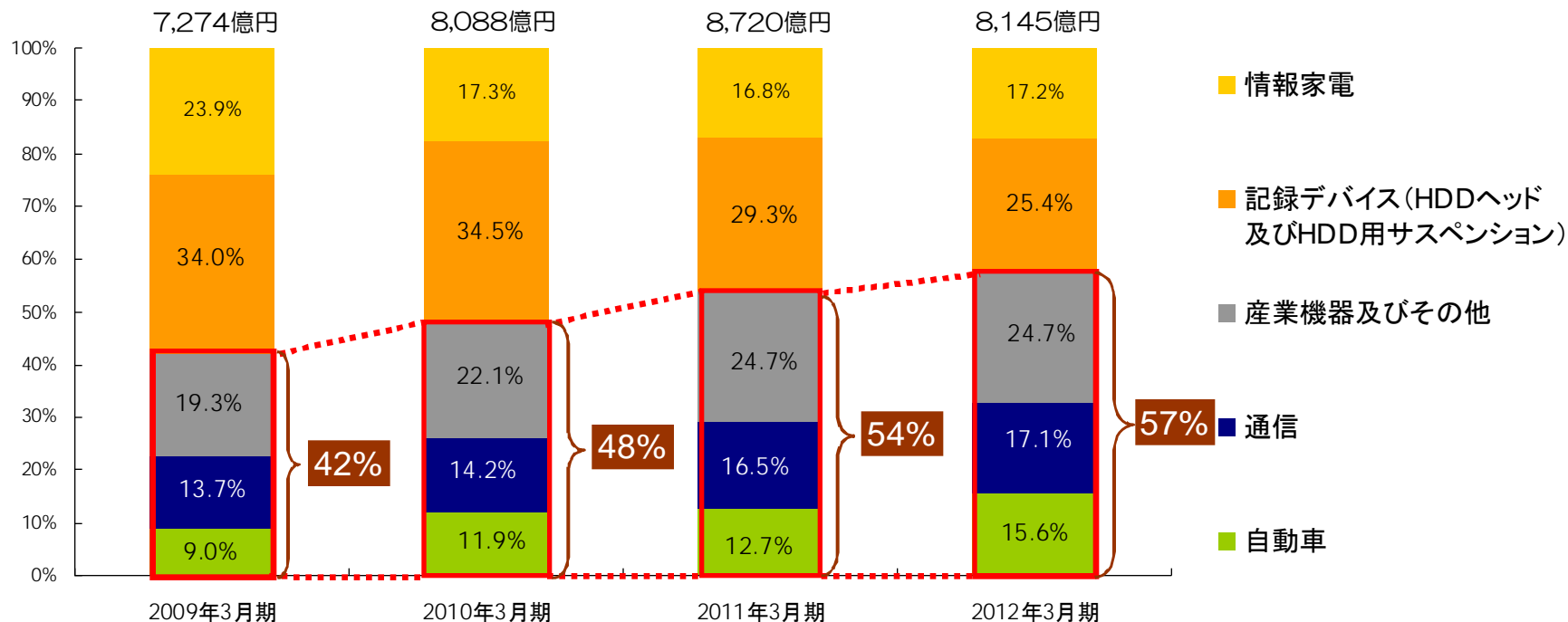
# 売上高及び営業利益の四半期推移



		2012年3月期					2013年3月期				
		1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	4Q	通期
売上高	(億円)										
	コンデンサ	361	342	306	316	1,324	314	292	266		
	インダクティブデバイス	329	314	286	284	1,212	282	296	306		
	その他受動部品	328	344	304	305	1,280	318	317	360		
	受動部品合計	1,017	999	895	905	3,816	915	906	931		
	記録デバイス	552	533	420	582	2,087	599	558	602		
	その他磁気応用製品	244	277	260	297	1,077	283	276	240		
	磁気応用製品	796	810	680	878	3,164	882	834	842		
	フィルム応用製品	180	224	282	242	927	232	277	330		
	その他	67	66	57	46	238	58	52	50		
合計	2,062	2,099	1,913	2,070	8,145	2,087	2,070	2,154			
営業利益	受動部品	38	13	15	△ 132	△ 66	△ 29	△ 25	△ 18		
	磁気応用製品	86	95	70	140	390	146	132	75		
	フィルム応用製品	12	26	29	△ 5	63	21	50	36		
	その他	△ 4	△ 12	△ 7	△ 26	△ 48	△ 4	△ 5	△ 6		
	小計	132	122	108	△ 23	338	134	152	88		
	全社および消去	△ 72	△ 37	△ 34	△ 9	△ 151	△ 42	△ 41	△ 37		
合計	60	85	74	△ 32	187	92	112	51			
為替	対ドルレート	81.74	77.96	77.35	79.27	79.07	80.27	78.67	81.17		
	対ユーロレート	117.62	110.42	104.30	103.94	109.06	103.18	98.28	105.28		

※非継続事業（ディスプレイ事業）除外後の実績値

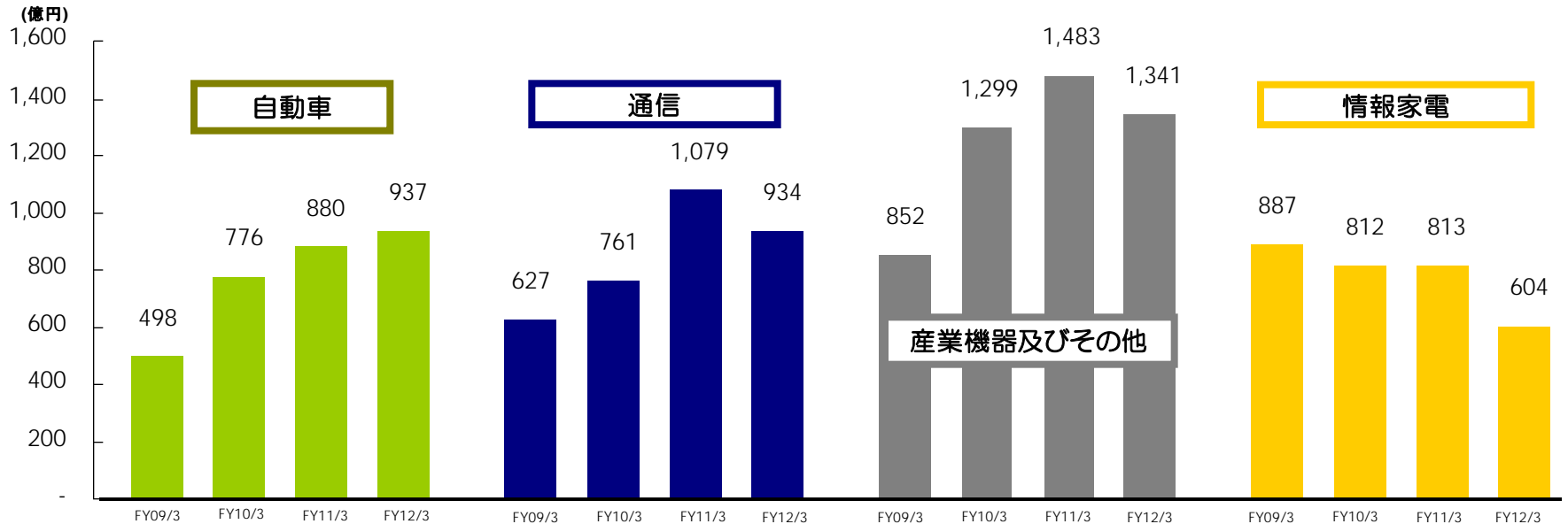
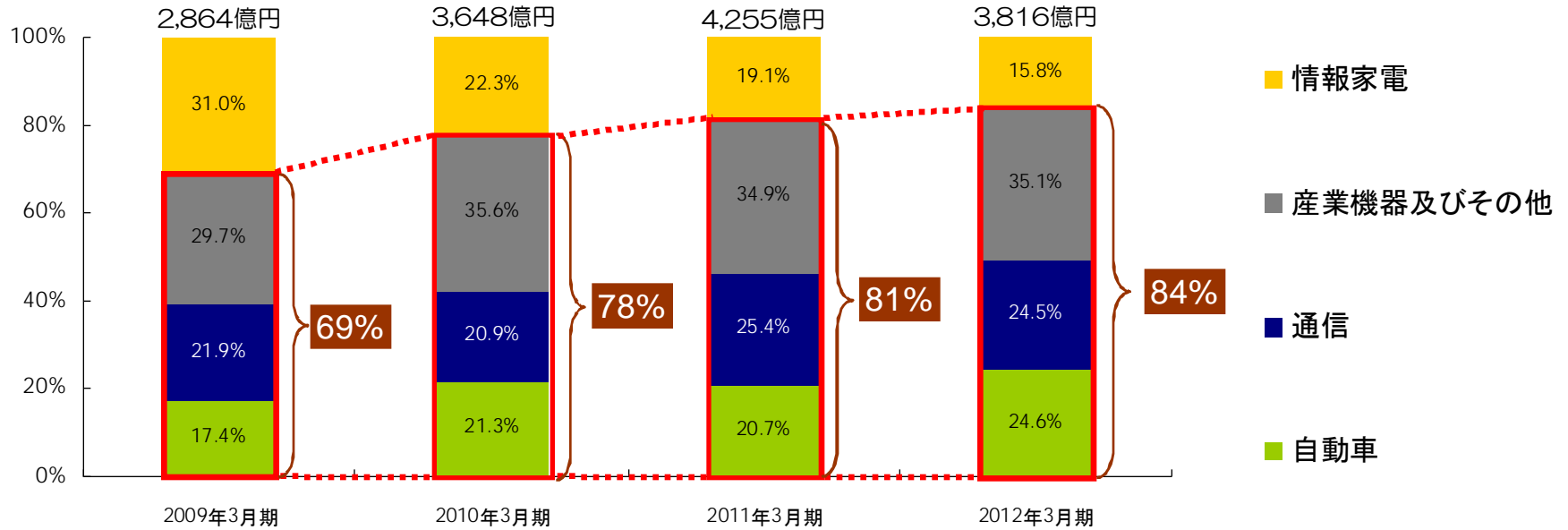
# 全社 分野別通期売上高推移 (2009年3月期～2012年3月期)



※2009年3月期の下期よりエプコス連結

※2009/3～2010/3までは非継続事業（ディスプレイ事業）を含む実績値、2011/3以降は非継続事業（ディスプレイ事業）除外後の実績値

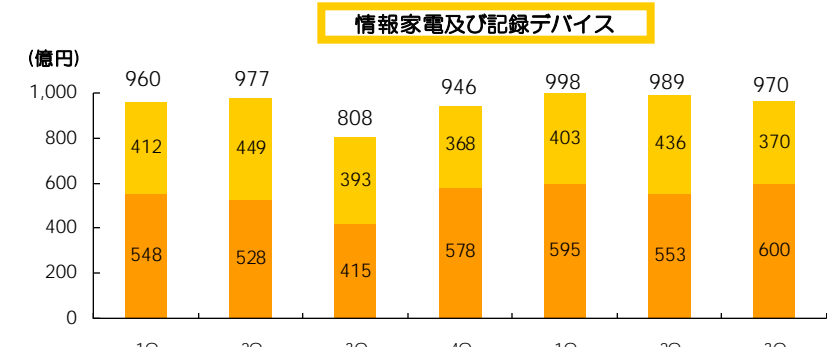
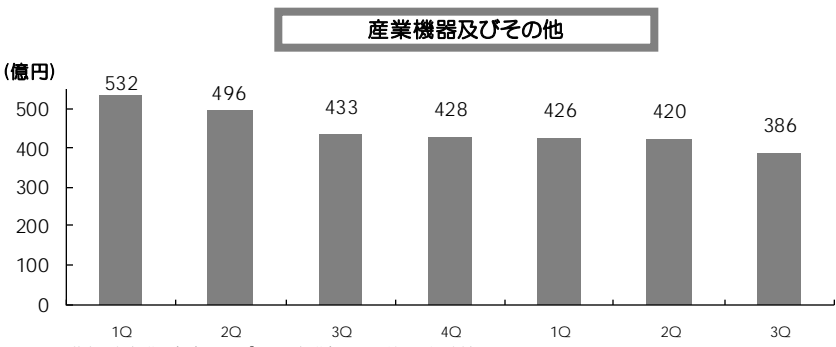
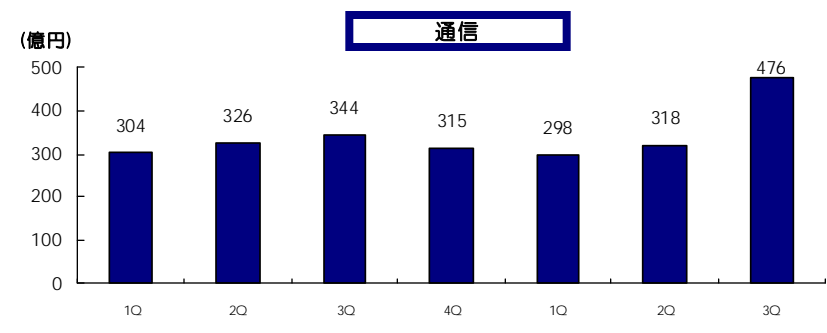
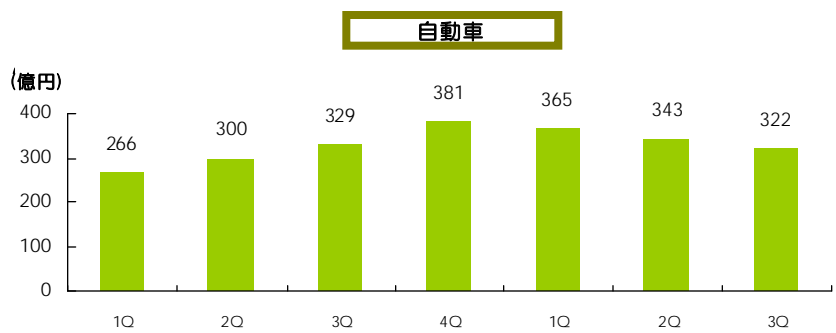
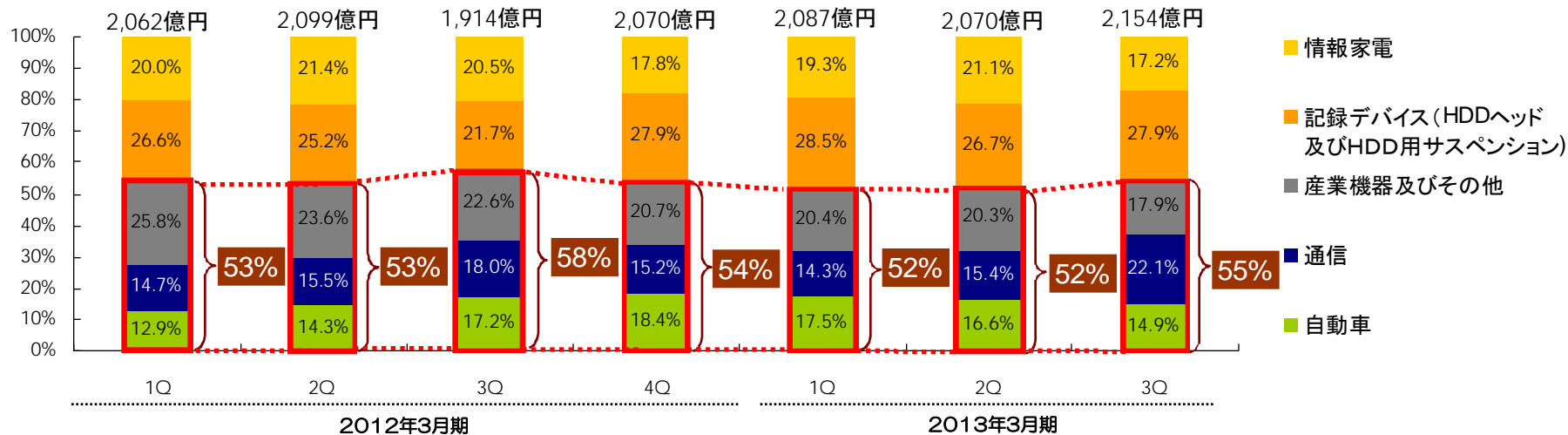
# 受動部品 分野別通期売上高推移 (2009年3月期～2012年3月期)



※2009年3月期の下期よりエプコス連結

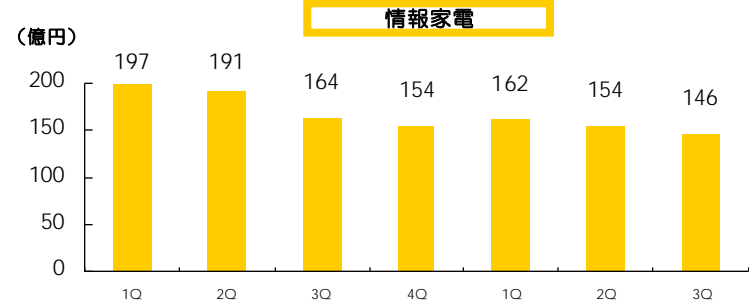
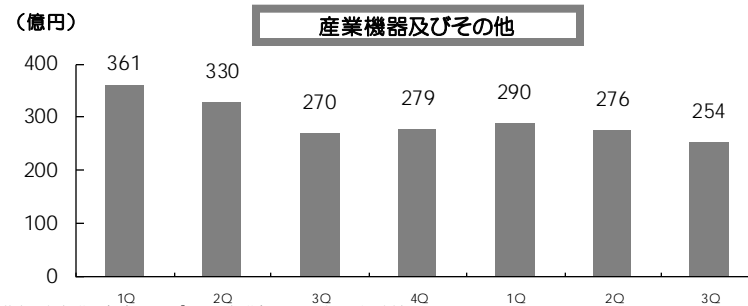
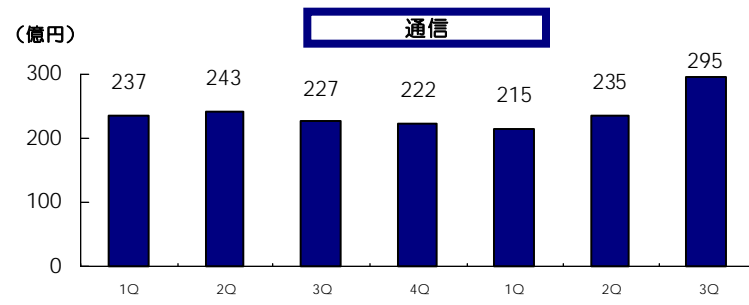
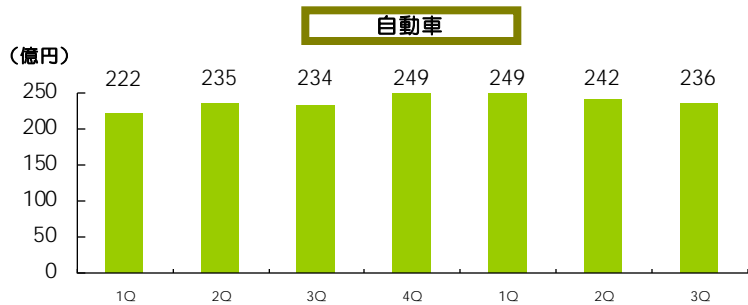
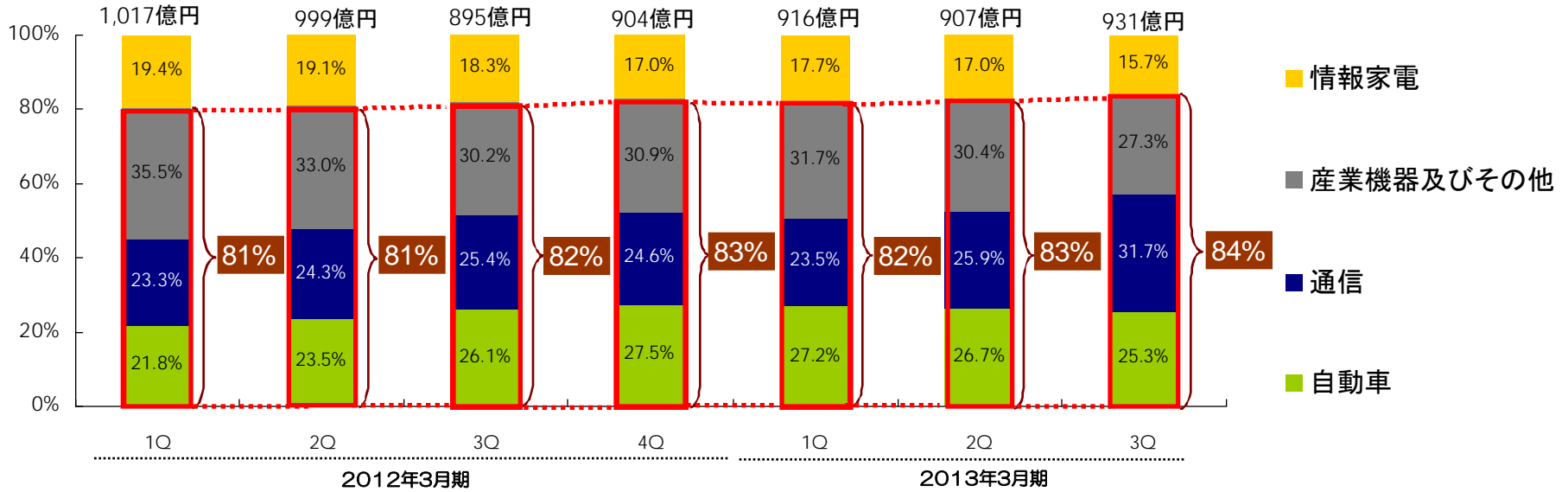
※2009/3～2010/3までは非継続事業（ディスプレイ事業）を含む実績値、2011/3以降は非継続事業（ディスプレイ事業）除外後の実績値

# 全社 分野別四半期売上高推移 (2012年3月期1Q~2013年3月期3Q)



※非継続事業（ディスプレイ事業）除外後の実績値

# 受動部品 分野別四半期売上高推移 (2012年3月期1Q~2013年3月期3Q)



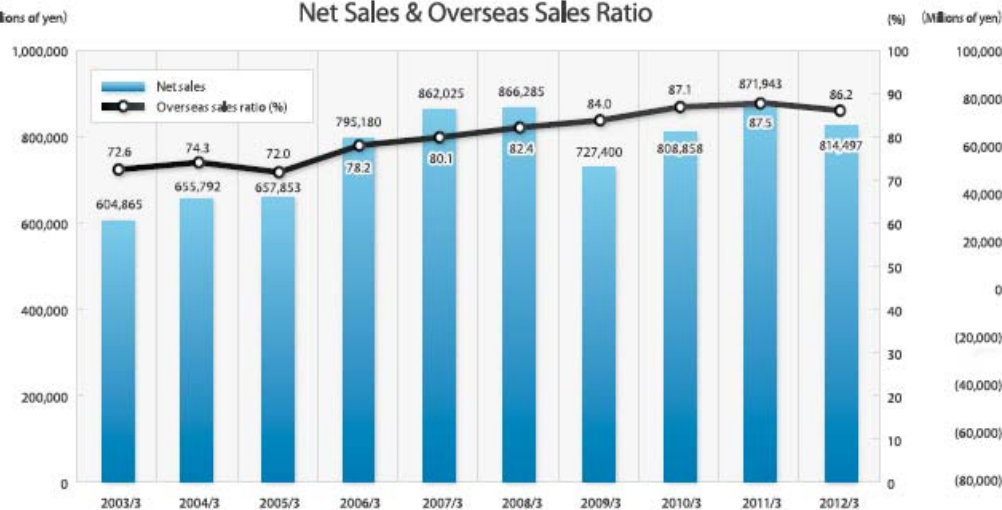
※非継続事業（ディスプレイ事業）除外後の実績値

(億円)	2012年3月末	2012年9月末	2012年12月末	対9月末比 増減
総資産	10,728	10,481	11,250	769
負債合計	5,608	5,634	5,810	176
うち有利子負債	2,728	2,841	2,885	44
株主資本	4,982	4,696	5,265	569
(うち包括利益)	△ 2,308	△ 2,643	△ 2,026	617
株主資本比率	46.4%	44.8%	46.8%	2.0pt

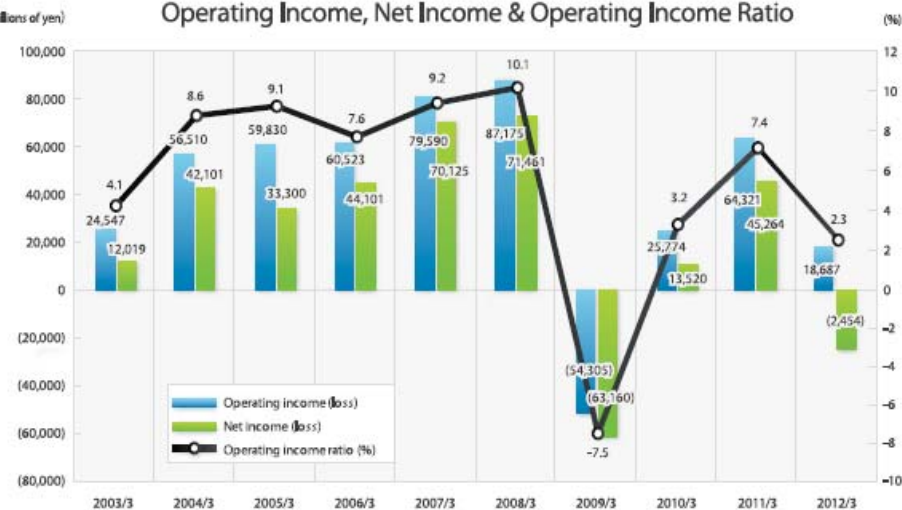
(億円)	前回見通し (10月31日時点)	第3四半期 累計実績	業績見通し (1月31日時点)
固定資産の取得	800	633	800
減価償却費	780	562	780
研究開発費	510	393	510



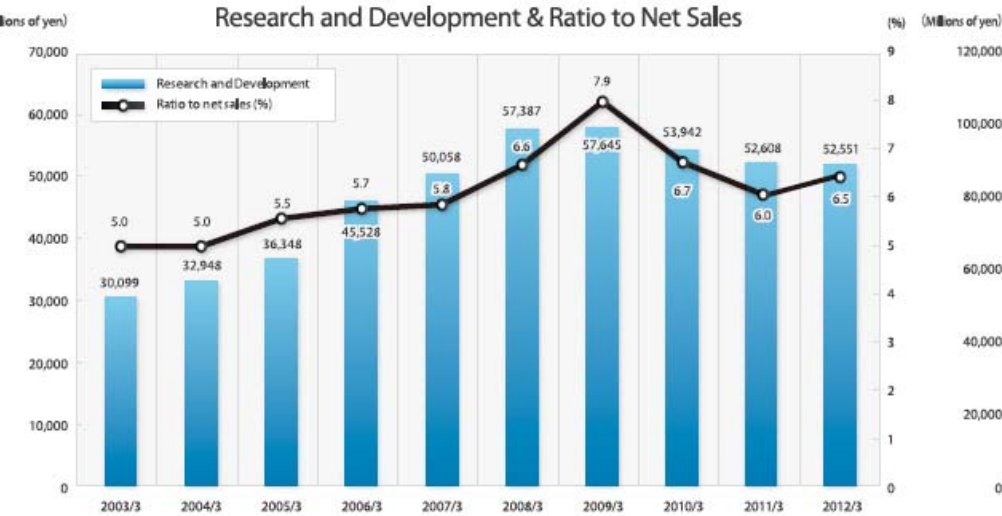
### Net Sales & Overseas Sales Ratio



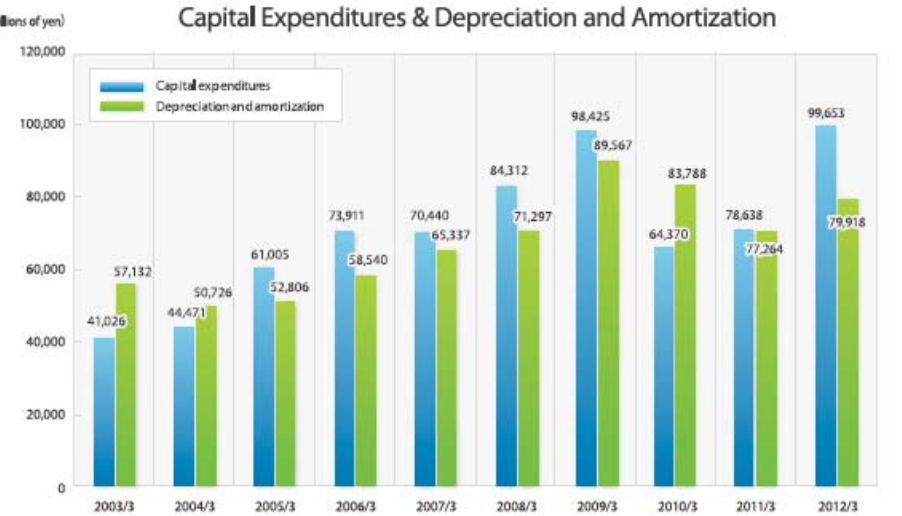
### Operating Income, Net Income & Operating Income Ratio

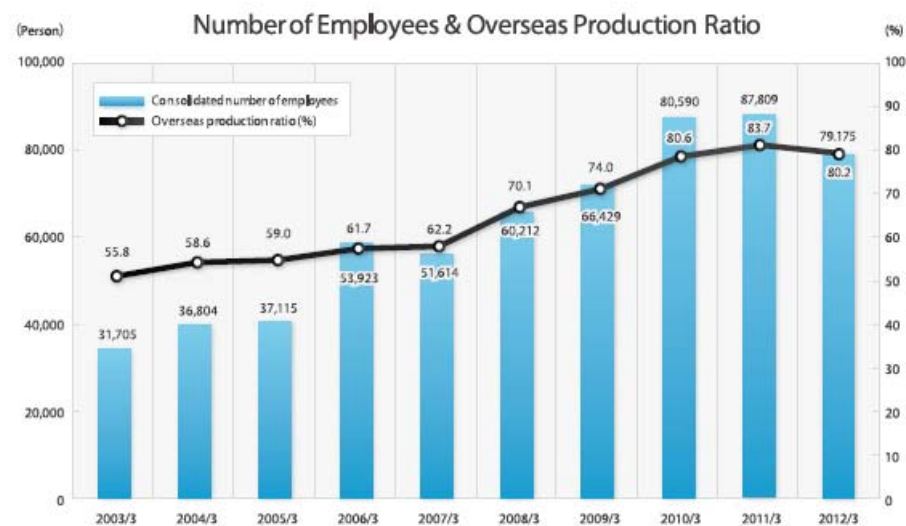
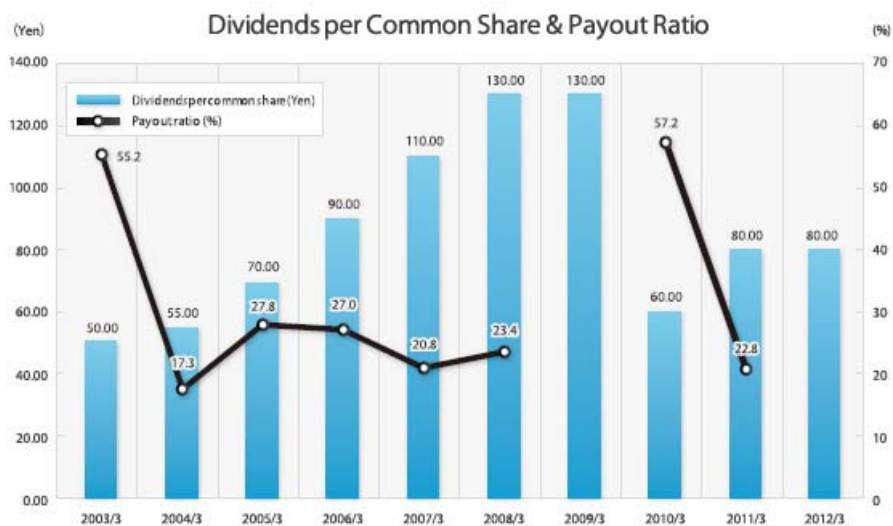
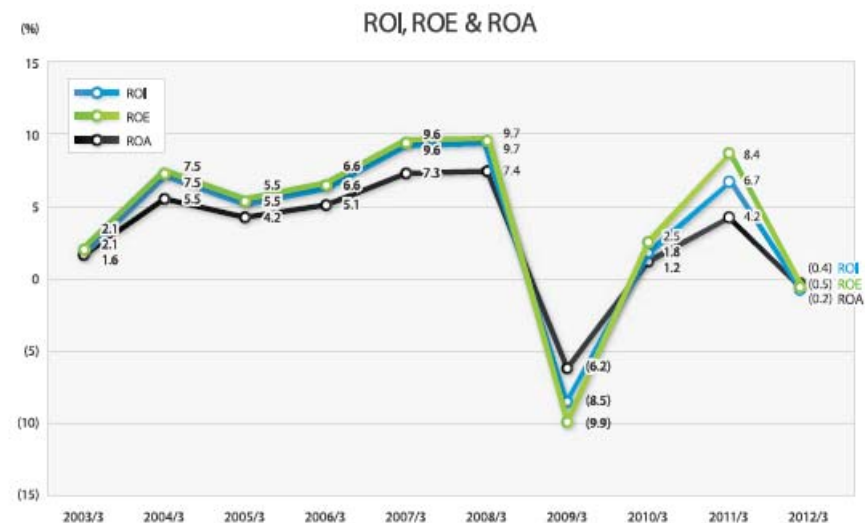
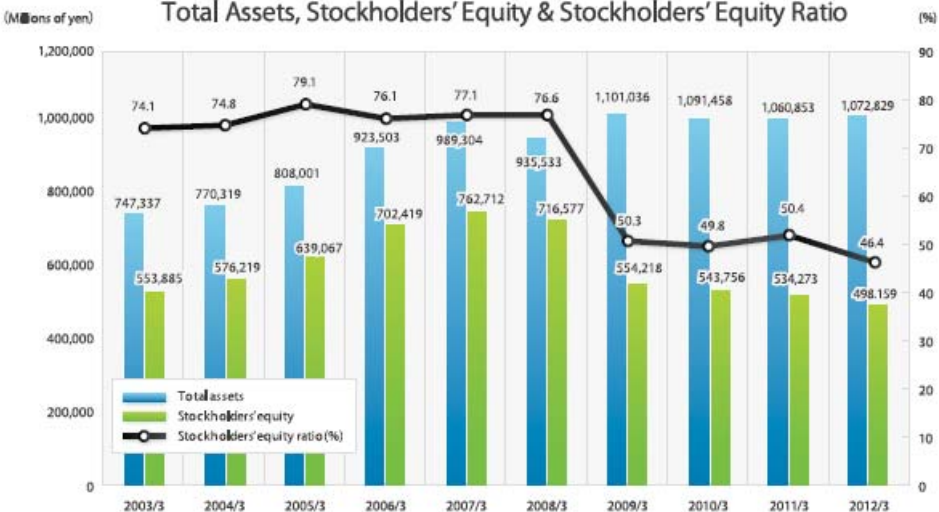


### Research and Development & Ratio to Net Sales



### Capital Expenditures & Depreciation and Amortization





# 説明会資料に関してご留意頂きたい点

当社の事業のセグメントは、**前期より**「受動部品」、「磁気応用製品」及び「フィルム応用製品」の3つの報告セグメントとそれらに属さない「その他」に分類しております。

## 従前セグメント

セグメント	構成する主な事業
受動部品	セラミックコンデンサ、アルミ電解コンデンサ、フィルムコンデンサ、インダクティブデバイス、高周波部品、圧電材料部品・回路保護部品、センサ
磁気応用製品	記録デバイス、電源、マグネット、 <b>記録メディア</b>
その他	<b>エネルギーデバイス(二次電池)</b> 、メカトロニクス(製造設備)等

報告セグメント

+

その他

## 現行セグメント

セグメント	構成する主な事業
受動部品	セラミックコンデンサ、アルミ電解コンデンサ、フィルムコンデンサ、インダクティブデバイス、高周波部品、圧電材料部品・回路保護部品、センサ
磁気応用製品	記録デバイス、電源、マグネット
フィルム応用製品	<b>エネルギーデバイス(二次電池)</b> <b>アプライドフィルム(旧記録メディア)</b>
その他	メカトロニクス(製造設備)等

報告セグメント

+

その他

「磁気応用製品」に属していた「記録メディア」は、一部製品の終息及びセパレータ事業の買収により主要製品が機能性フィルム製品へとシフトしていることから、「アプライドフィルム」と名称を変更し、コア技術や市場等において類似性があるエネルギーデバイスとともに、前期より新たな報告セグメント「フィルム応用製品」として分類しております。

この資料には、当社または当社グループ（以下、TDKグループといたします。）に関する業績見通し、計画、方針、経営戦略、目標、予定、認識、評価等といった、将来に関する記述があります。これらの将来に関する記述は、TDKグループが、現在入手している情報に基づく予測、期待、想定、計画、認識、評価等を基礎として作成しているものであり、既知または未知のリスク、不確実性、その他の要因を含んでいるものです。従って、これらのリスク、不確実性、その他の要因による影響を受けることがあるため、TDKグループの将来の実績、経営成績、財務状態が、将来に関する記述に明示的または黙示的に示された内容と大幅に異なったものとなる恐れもあります。また、TDKグループはこの資料を発行した後は、適用法令の要件に服する場合を除き、将来に関する記述を更新または修正して公表する義務を負うものではありません。

TDKグループの主たる事業活動領域であるエレクトロニクス市場は常に急激な変化に晒されています。TDKグループに重大な影響を与え得る上記のリスク、不確実性、その他の要因の例として、技術の進化、需要、価格、金利、為替の変動、経済環境、競合条件の変化、法令の変更等があります。なお、かかるリスクや要因はこれらの事項に限られるものではありません。

又、本資料では、業績の概略を把握していただく目的で、多くの数値は億円単位にて表示しております。百万円単位にて管理している原数値を丸めて表示しているため、本資料に表示されている合計額、差額などが1億円の桁において、不正確と見える場合があります。詳細な数値が必要な場合は、決算短信及び補足資料を参照していただきますようお願いいたします。



決算説明会の質疑応答を含むテキスト情報は以下のページに後日掲載をいたします。  
[http://www.tdk.co.jp/ir/ir\\_events/conference/2013/3q\\_1.htm](http://www.tdk.co.jp/ir/ir_events/conference/2013/3q_1.htm)